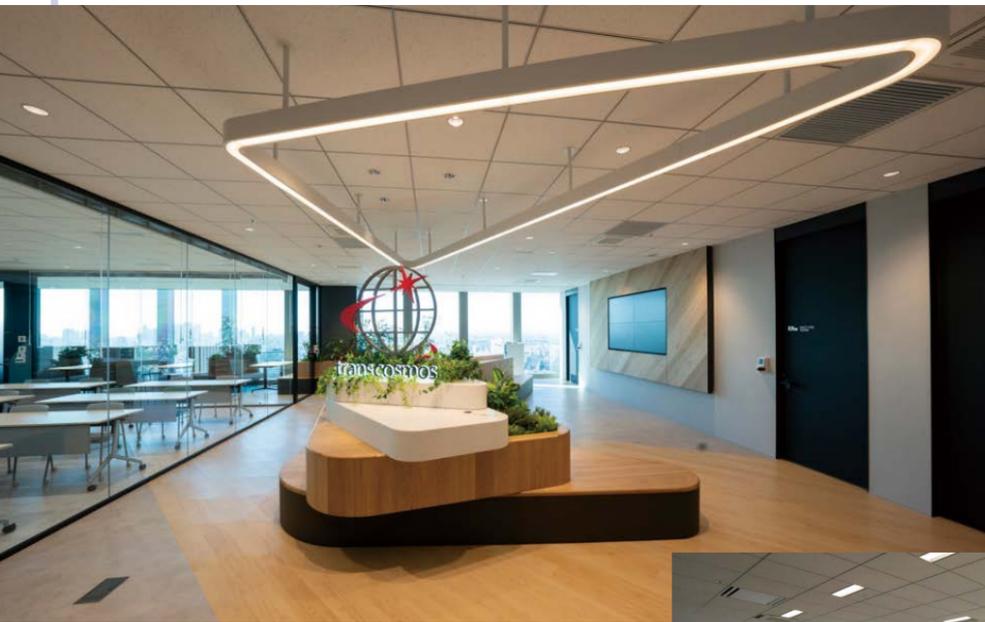
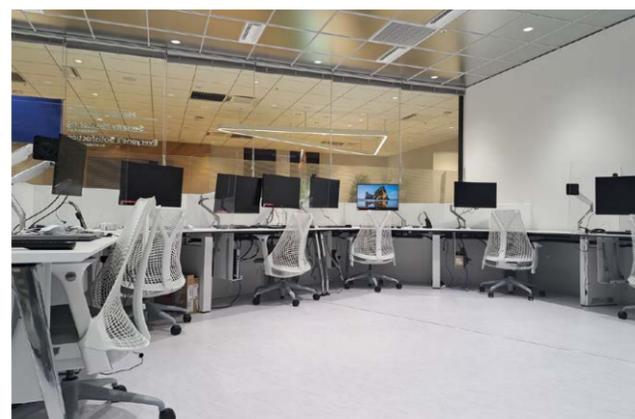




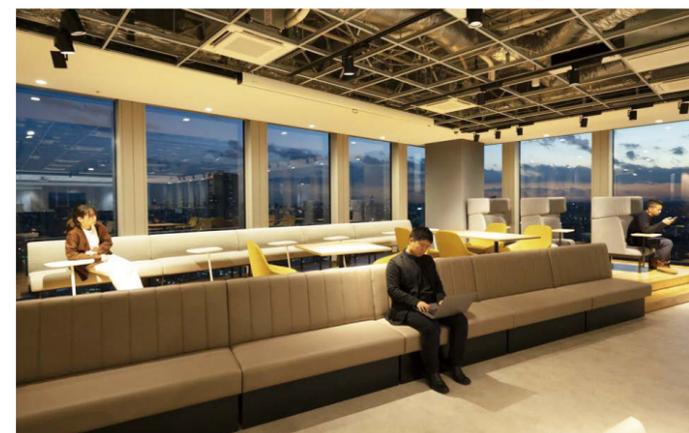
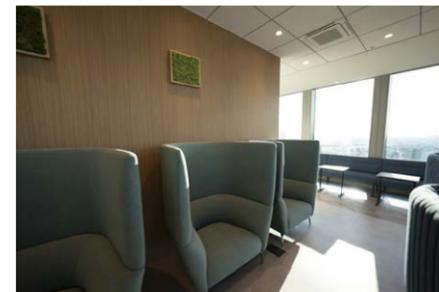
感染リスク低減とくつろぎを両立 働くスタッフに安心安全と快適を提供



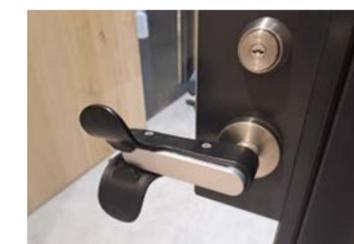
クラウド型のPCソフトフォンをメインに採用するなど、次世代デジタルコンタクトセンターモデルとして拠点を構築



在宅コンタクトセンターをバックアップする体制も整えている



さまざまなタイプのリフレッシュ空間は、そのときどきの気分に合わせて使用できる



CO₂濃度の監視システムや、休憩室の混雑状況確認、肘などで押し引きができるドアレバーなどコロナ対策を万全にしている

センタープロフィール

■センター名称：マーケティングチェーンマネジメントセンター池袋EAST

■所在地：東京都豊島区東池袋1丁目19-1 Hareza 池袋29・30階

■延床面積：2501.02㎡

■設備構成：オペレーションエリア×3、在宅サポートセンター×1、研修・プレゼンテーションルーム、会議室×3、休憩室・食堂×3、救護室×2、ロッカールーム×2、応接室×1、管理スタッフ控室×1、マシンルーム×3、自家発電装置×1基

■在籍人数：350名

■ブース数：600席

■運用開始時期：2021年1月

受賞コメント

当社にとっては久しぶりの都内大型拠点であり、フラッグシップセンターとなります。コロナ禍によるコンセプト見直しを経て、新時代テクノロジー採用、在宅勤務の推進といったチャレンジと、従業員の安心安全を実現しております。人が集う意味や価値を見つめなおし、働きごちこにフォーカスした、新たなコンタクトセンターです。

講評

コロナ感染拡大により、事業継続性の観点でオフィス環境に必要な新しい機能やデザインを多数取り込んでいます。在宅勤務比率の拡大に伴い、センターオフィスで在宅者を支援するサポートセンターの構築や、ITを活用したCO₂濃度測定・AIカメラを用いた室内の混雑状況の見える化など、デジタル活用により社内外の安心安全を守ることで、従業員/顧客エンゲージメント向上につなげる環境構築を評価します。

	CO ₂	室温	湿度	
R1201	456 ppm	24.1℃	36.4%	良好
R1202	959 ppm	26.3℃	40.9%	注意
R1203	593 ppm	25.2℃	43.0%	良好
R1204	926 ppm	26.5℃	34.7%	注意

